

# パレット



～認める 支える 分かち合う 個性かがやく参画社会～

佐野市男女共同参画都市宣言キャッチフレーズ

パレットは、平成21年9月に創刊号を発行し、今回で30号となりました。パレット編集委員がバックナンバーから選んだ写真で、令和の6年間を振り返ります。生まれたばかりの赤ちゃんから消防士まで再度登場していただきます。



佐野市の女性消防士は、令和4年と比べ4名から5名へと増えています  
2022.3月号



令和3年初夏のコロナ禍、佐野市で生まれた赤ちゃん  
2021.8月号



令和元年東日本台風の後、佐野市を明るくしてくれた佐野短大の若者たち  
2020.3月号



性別を問わず選択できる制服（佐野高校・同附属中学校）  
2022.8月号

## 目次

- 2P…シリーズ 輝く人たち
- 3P…「パレット賞」を受賞して
- 4P…男女共同参画講演会、お知らせ

# シリーズ 輝く人たち

地域で活躍する女性にお話を伺いました



福海楼 福永 陽さん

○佐野ラーメン予備校に入學したきっかけを教えてください。

東京都東久留米市で両親と中華料理店「福海楼」を営んでいるときに、佐野ラーメン予備校をテレビで観て「これだ」と思い入校しました。ラーメン予備校の10期生で4人の受講生が入学しました。

○苦労した点がありますか。

9日間の講習で、佐野ラーメンのスープ作りや青竹打ちでの麺打ちのノウハウを教わりました。元々、中華料理店を営んでいたのでスープ作りは大変ではありませんでしたが、青竹打ちの足の使い方が難しかったです。早くオープンしたい気持ちがあったので、東京から佐野市へ通いながらの開店の準備と講習で大変でしたが、令和5年2月に移住し、3月に店をオープンしました。

○お店の特徴は？

佐野市内にはラーメン店が約150店舗あり、ラーメン一本では生き残りは厳しいので、中華料理とコラボし、他店とは違う店にしました。今までやってきた事を保ちつつ新しい物を提供しています。麺は手打ちではありませんが、餡かけにも使える麺を製麺店さんと試行錯誤しながら作り上げました。その麺は「焼きラーメン」としてメニューの一つになっています。また、「栃木尽くしチャーハン」の具材は、米、チャーシューの肉やネギすべて栃木産を使用しています。日々工夫していた焼き餃子は、佐野ブランドに認定されました。

○今後の目標を教えてください。

今の気持ちとしては、目の前のことをしっかりやっていきたいと思っています。

(取材日：令和6年10月9日)

\*佐野ラーメン予備校とは、佐野市への移住と「佐野ラーメン」店の創業や事業継承を合わせて支援するプロジェクトです。

福永さんは、佐野ラーメン予備校で学んだ卒業生で、東京から移住してのチャレンジです。

元気のいい福永さんの心意気が伝わってくる取材でした。



栃木県南里親会会長 山田セツ子さん

○里親について教えてください。

事情により家庭で生活することができない子どもたちのための制度で、里親は自分の家に迎え入れ、愛情をもって養育していくという役割を担っています。

○里親になっただけのきっかけは？

自分に子どもがいなかったことで里親制度を知ったことがきっかけです。平成9年から養育里親として、初めて男の子を委託されて今まで9名の子どもたちの里親となりました。

○里親として苦労したことは？

家庭に問題のある子どもの心や体のケアをしながらの子育ては大変でしたが、家族や幼稚園、学校と地域との関りをもつていく中で、理解や協力をしてもらえました。そんな恵まれた環境で、子どもたちを家族の一員として愛情を

もって育ててこられました。今では、自立して社会人となった子どももいて、新たな人生を歩み始めた子どもの成長が楽しみです。

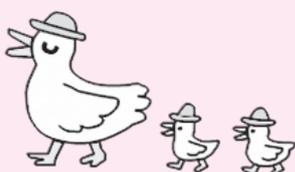
○今後、里親制度を多くの人に知ってもらうためには？

講演会などを通して、里親制度について理解協力をもとめていきたいと思っています。そして、社会的養護を必要とする子どもはまだたくさんいるということを知ってもらいたいのです。

(取材日：令和6年12月9日)

山田さんご夫妻は、昭和29年から続くラーメン、とんかつがお勧めの食堂を営んでいます。お店に子どもたちと一緒にのトレッキングでの写真が貼ってあり、その時のことも楽しそうに話してくれました。

山田さんの温かな人柄を感じるひとときでした。



# 「パレット賞」を受賞して

～令和6年度男女共同参画推進事業者表彰「パレット賞」受賞事業者に聞く！～



左から 株式会社木村土建 木村友美様  
株式会社ダイセキ関東事業所 簗輪智美様

11月20日、働きやすい職場づくり啓発懇談会にて男女共同参画推進事業者表彰「パレット賞」表彰式が行われました。

今年度は、2事業者が表彰され、会社を代表して女性お二人が式に臨まれました。男性が多かった職種にも女性が登用されるようになり、働き方も少しずつ変わってきているようです。

\*「パレット賞」は、男女共同参画社会づくりの促進のために、仕事と生活の両立支援や、男女ともに働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者の表彰です。



## 株式会社 木村土建

(総合建設業/戸奈良町)

### ◇評価の理由◇

- ①スキルアップの支援
- ②働きやすい職場づくりへの取組

### ◇受賞コメント◇

この度は「パレット賞」という素晴らしい賞をいただき誠にありがとうございます。弊社では生涯活用可能な「スキルアップにつながる資格取得」のサポート体制の拡充、定期的な「ノー残業デー」の推進による適正な業務時間確保の取組に力を入れております。会社という場を通じて性別に関係なく個性と能力を発揮できる環境づくりに邁進していきたいと思っております。

## 株式会社ダイセキ関東事業所

(産業廃棄物収集運搬及び処分業/西浦町)

### ◇評価の理由◇

- ①育児と仕事の両立支援
- ②ハラスメント防止対策
- ③女性職員の健康面への配慮

### ◇受賞コメント◇

当社の取組を評価していただき誠にありがとうございます。ダイセキグループでは、社員一人ひとりのエンゲージメントを高めるためにも挑戦心や主体性を育てる組織づくりに力を入れております。保健師による心と体の健康増進の取り組みや男女ともに働きやすい職場をめざし職場環境改善プロジェクトを推進してきました。今回の受賞によって、地域の皆様にも当社の取り組みを知っていただき、今後の私たち企業の更なる励みにしていきたいと思っております。

限られた資源を活かして使う

## 環境を通じ社会に貢献する 環境創造企業

業務内容

- ・ 産業廃棄物処理
- ・ 特別管理産業廃棄物処理
- ・ 産業廃棄物収集運搬
- ・ 特別管理産業廃棄物収集運搬
- ・ 環境メンテナンス工事・清掃
- ・ 環境計量証明

Daiseiki 株式会社 **ダイセキ** TEL: 0283-24-8006 (代表)  
FAX: 0283-22-7408  
〒327-0814 栃木県佐野市西浦町570番1 HP: <https://www.daiseiki.co.jp/>

# 男女共同参画講演会

佐野市制20周年記念事業・男女共同参画ネットワークさの設立20周年記念事業



2月1日、男女共同参画講演会（パレットプラザエスタ）が葛生あくとプラザで開催されました。1部は男女共同参画に関する標語・作文表彰式、2部の講演会は、シンガーソングライター加藤登紀子さんに講演いただきました。

講演が始まると加藤さんは、表彰されたこともたちの作文にふれ、「ぼくのお母さんは、そうじが大の苦手だ。反対にお父さんは、そうじが大好きだ。」というフレーズがとても気に入ったと嬉しそうに話しました。

現在81歳の加藤さんは、中国ハルビン生まれで、1歳8か月の時に終戦を迎えました。その後、母、兄、姉と4人で無蓋貨物列車に乗り、母と手を繋いで線路伝いにみんなに追い越されながら、今では考えられない

いほど長い距離を何日もかけて歩いたそうです。

中学生の時の加藤さんの夢は、お母さんになることでした。1956年、戦後の男女平等の空気の中で、先生から「そんな夢のないことを言っとうする。」と言われてしまいました。でも、予定日より1か月早く2千グラムで生まれ、とても寒い異国の地での大変な子育てだったろうに、「あなたはとてもかわいかったのよ。」「みんなに可愛がられてたのよ。」といつも言いながら育ててくれたお母さんが大好きで、お母さんが理想だったと話していました。

中国ハルビンからの引き揚げの話から、声優としてマダムジーナ役を演じた宮崎駿監督の映画「紅の豚」まで、世代やジャンルを問わない話に参加者は魅了されました。歌手活動60周年を迎える加藤さんの幅広い活動に支えられたパワーが、会場全体に満ちあふれていました。

※標語と作文の入賞作品は、市のホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

## お知らせ

佐野市では各種相談窓口を設置しています。ぜひご利用ください。

(詳細は、各公共施設に設置されているチラシまたは佐野市ホームページをご覧ください。)

**【女性のためのカウンセリング相談】** 実施日：毎月第1木曜 10時～14時、第3木曜 10時～12時(要予約)

●日々の生活の中で女性の抱える様々な悩みについて、女性のカウンセラーがあなたと一緒に考えます。

一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。相談無料、事前予約制、お電話での相談もお受けします。(秘密厳守)

●会場：パレットプラザさの(田沼行政センター2階)

**【女性相談】** 実施日：毎月第4木曜 9時30分～16時

●夫婦のこと、家族のこと、男女のトラブルなど女性のかかえる悩みについて相談をお受けします。一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。(相談無料)

●会場：パレットプラザさの(田沼行政センター2階)

**【女性の再就職相談会】** 実施日：毎月第3金曜 10時～12時(予約優先)

●「働きたいママを応援します！」再就職への疑問、不安について聞いてみませんか？ハローワークマザーズコーナーの相談員が相談をお受けします。

●会場：こどもの国ミーティングルーム

### 【編集委員】

今井美砂子 大室佐知子 黒澤千賀子  
高橋晴美 中里聖子

パレット第30号【2025年3月発行】

編集発行 佐野市 市民生活部人権・男女共同参画課

〒327-0398 栃木県佐野市田沼町974-3

電話0283(61)1140 FAX0283(61)1142

E-mail: danjokakari@city.sano.lg.jp



**【編集後記】**  
佐野市では、山田さんのように里親として登録している方が17名います。昨年の秋、パレットプラザで里親制度の講演会が開かれ、たくさんの市民が来場されました。体験を折り込みながらの心洗われるお話でした。これからも多くの方に耳を傾けていただき、理解を深めていけたらと思います。

男女共同参画に関する身近な情報や、市内で活躍する女性の情報をお寄せください。また情報紙「パレット」についてのご意見・ご感想をお待ちしております。